

**第1部 「地域学」とは何か**

- 4/08 1. 地域学とは何か 光多(鳥取大学特任教授)  
 4/15 2. 地域で生きる 吉村(地域文化)  
 4/22 3. ローカルとグローバル 仲野(地域政策)

**【第1回レポート(20点)】**

課題:「地域学」とは何か…連休に帰省したら家族や友人から「地域学って何?」と尋ねられました。3回の講義をベースに、鳥取大学の考える「地域学」について簡潔に説明しましょう。

- \* 提出:5/13(水) 講義終了時…初回レポートはワープロソフトの「書式設定」等の演習も兼ねています。
- \* 体裁(書式設定):A4判縦1枚, 40字×43行横書き, 3行に課題名・学科・学籍番号・氏名を記載, 本文40行以内。

**第2部 地域の課題と地域連携**

\*印は外部講師

- 5/13 4. 鳥取大学の地域連携活動 野田(地域文化) + \*辻(大阪市大大学院生)  
 5/20 5. 鳥取県の課題と産業 \*金田昭((財)鳥取県産業振興機構理事長) + 土井(地域教育)  
 5/27 6. 地域の課題と教育-コミュニティスクール \*杉本(南部町教育委員会) + 渡部(地域教育)

**【第2回レポート(40点)】**

課題:「地域課題」をつかむ…「地域づくり」は「地域課題」をつかみ、共有する作業から始まります。

4~6回の講義においてどのような「地域課題」「地域連携活動」が提示されたかをまず整理した上で、その内の関心のある課題一つに絞り、さらに発展させて論述しなさい(1~3回の講義を含めてもOKです)。

- \* 提出:6/3(水) 講義終了時…2回目レポートは「両面印刷」の練習も兼ねています。
- \* 体裁:A4判1枚の両面印刷, 40字×43行, 3行に課題名・学科・学籍番号・氏名を記載。およその分量配分は、表面が講義の整理、裏面は関心のある課題に関する論述+参考文献やURLなど。

- 6/03 7. 中間まとめ(学生参加によるディスカッションを含む)

**第3部 「地域づくり」の実践**

- 6/10 8. 地域の生き残り戦略 \*山内道雄(海士町長) + 家中(地域政策)  
 6/17 9. 地域と農業の再生 \*小田切徳美(明治大学農学部教授) + 筒井(地域政策)  
 6/24 10. 歴史からみる鳥取の地域性 \*谷口肇(元鳥取東高校教諭) + 土井(地域教育)  
 7/01 11. 地形からみる鳥取の地域性 矢野(地域環境)  
 7/08 12. 地域をデザインする \*吉田幹夫(地域デザイン研究所) + 吉村(地域文化)  
 7/15 13. 鳥の劇場の実験 \*中島諒人(鳥の劇場主宰) + 新倉(芸文センター)  
 7/22 14. ものづくり道場の実験 土井(地域教育)

**【第3回レポート(40点)】**

課題:取り組んでみたい「地域づくり(人づくり)」…地域学部では「地域づくり」や「地域における人づくり」に取り組む志と能力のある人材を養成します。「地域学入門」を受講して、どのような「地域づくり(人づくり)」に取り組んでみたい(または在学中に学習・研究してみたい)と思いましたか。

- \* 提出:7/29(水) 講義終了時
- \* 体裁:A4判1枚両面, 40字×43行, 3行に課題名・学科・学籍番号・氏名を記載, 本文83行以内。

- 7/29 15. 総合討論=全体ディスカッション

◎総括=渡部(教育), 各学科=竹川(政策), 土井(教育), 野田(文化)・新倉(芸文センター), 岡田(環境)。

学科担当の先生が1)感想文での出欠確認, 2)レポートの採点などを行います。何でも気軽に相談しましょう!

◎TA=伊藤さん(地域政策M2院生)

◎90分の配分=15分(予習事項の発表)+60分(講師の講義)+15分(質疑応答&感想文記入)

◎受講生へ:①予習事項が毎回あり, 当日は各学科から1名が出て発表します。②感想文(質問)を毎回提出して下さい。③4回以上欠席すると「未履修」扱いとなります。④レポート3回の課題と配点は上記の通りです。